

第60回生
ようこそ島高へ～夢実現への第一歩～



島高だより
H17第1号
(通巻第7号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

平成十七年四月八日、桜の花、爛漫と咲き誇る中、島原高校の入学式が行なわれました。軽快な音楽とともに新入生が入場し、開式の辞・国歌斉唱のあと、校長による入学許可宣言。

し、生徒会常任委員長の宮元明彦君が「歓迎のことば」を述べ、一年一組の山本真美さんが「新入生代表挨拶」をしました。最後は全員で校歌斉唱、開会の辞で式は終了。厳かな中にも希望を感じさせるスタートの式でした。

一学年がっ

六十回生の合格、および入学、お喜び申し上げます。平成元年生まれが大半の新入生、一学年七クラス体制への移行完了、三学年が新課程を経て入学してきた生徒で揃う、など六十というきりのいい数字も手伝ってか、六十回生は一つの節目の学年となりそうです。また、理数科も発足三年目を迎え、その活躍が期待されています。希望に満ちた初々しい笑顔でお堀まわりの桜の下を歩く姿は、これからの彼ら



の躍進を予感させるかのようにです。無論、高校生活が厳しい一面を持っていることも確かです。学習、および部活動は質・量ともに格段にレベルアップし、生活面でもこれまでとは違った基準での姿勢を求められます。慣れるまでは楽しさよりも苦さが先に立つこともあるでしょう。しかし、これまでの島高生がそつであつたように、「きつけれども充実した高校生活」を六十回生もしっかり歩んでいくくれるものと思っています。私たちもそのために全力を尽くす所存でございますので、ご家庭の方でも協力をお願いいたします。

(第一学年主任 釘島正智)

進路指導部から

平成17年入試結果報告
(平成17年3月29日集約)
合格者総数(延べ数、国公立大学は2部を除く)

	16年度卒			過年度卒			総計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
国 立 大 学	66	48	114	5	3	8	71	51	122
公 立 大 学	2	13	15	1		1	3	13	16
国公立大計	68	61	129	6	3	9	74	64	138
準 大 学	3	3	6	2		2	5	3	8
私 立 大 学	138	131	269	9	3	12	147	134	281
国公立短大		5	5					5	5
私 立 短 大	1	13	14				1	13	14
高等看護学校	2	63	65				2	63	65
各 種 学 校	19	21	40				19	21	40
総 計	231	297	528	17	6	23	248	303	551

(短評) 昨年度に比べ、国公立・私立とも合格者増の結果になった。特に、国立・私立を問わず難関大・医学部の合格者数は県内トップレベルを維持できたこととあわせ、後輩への励みとなるだろう。

※主な合格校（現役のみ）

東京大 1名	京都大 1名	大阪大 1名
東京工業大 1名	北海道大学 1名	お茶の水女子大 1名
筑波大 2名	九州大 9名	広島大 4名
熊本大 13名	国立医学部医学科 2名	長崎大 18名
防衛大 2名	青山学院大 1名	国立薬学部 1名
中央大 1名	国際基督教大 1名	慶応大 2名
早稲田大 3名	南山大 1名	明治大 1名
関西学院大 1名	西南学院大 4名	関西大 1名
中村学園大 3名	長崎純心大 7名	久留米大 10名
		福岡大 27名
		活水女子大 6名

校長室から

柳川伸一

満開の桜の下、去る八日第六十回生二百六十名が入学しました。島高生活への期待と決意をみなぎらせた、真新しい制服姿は初々しく、見る私まで清々しく嬉しい気持ちになりました。彼らの今後の成長を大いに期待しています。

さて、今年度もこの島高だより「青き楓」を発行し、本校教育の最新の情報発信を行うことにいたしました。昨年度同様、ご愛読いただきましたら幸いです。今年度は保護者の皆様のお手元に直接お届けできるように工夫したいと考えています。お読みになったの感想等、ご遠慮なくお寄せください。十七年度の本校教育活動の重点目標をお示しいたします。

「伝統の中に新たな挑戦を」のキャッチフレーズの下、次の四本の大きな柱を掲げました。

- 一 本校教育改革実践の充実と発展
 - 二 校是「文武両道」の実践による「島高魂」と「品位」の涵養
 - 三 豊かな心の育成
 - 四 目標の共有化及び分掌・学年・教科の有機的な連携の推進
- 教職員一同、生徒たち一人ひとりの夢づくりを常に念頭に置き、特色ある学校づくり邁進してまいりますので、皆様のご支援のほどよろしくお願いいたします。

部活動の
活躍状況

【剣道部】

平成十六年度第十四回全国高等学校剣道選抜大会 (3/28)
三浦敦史 優秀選手
第三十四回魁星旗争奪全国高校勝抜

男子団体 準優勝

麻生邦義 優秀選手賞

【レスリング部】

風間杯第四十八回全国高等学校選抜レスリ

ング大会 (3/29)

84 kg級 本田博士 第3位
96 kg級 馬場祐太郎 第3位

【ソフトテニス部男子】

第十七回西日本高等学校選抜ソフトテニス大会 (3/27)

男子団体 優勝

【テニス部男子】

平成十六年度長崎県高等学校春季テニス競技中地区大会 (3/30)
男子ダブルス 菅・野原組 準優勝

【ラグビー部】

平成十六年度第六回九州高等学校十人制ラグビーフットボール大会 (3/27)
三位トーナメント 第三位

転任者紹介

今年も新たに十二名の先生方をお迎えしました。先生方へお願いしたアンケートの中から、
①趣味・特技、②自己PRを一部だけ紹介します。
○植木幹彦 (うなぎまきひこ) 先生 (音楽)
①特になし。②自然体でいきたい、音楽も然
○伊藤茂 (いとうもとよし) 教頭先生 (数学)
①野菜作り。②明るく楽しく人と接することが
○松永彩子 (まつながさいこ) 先生 (英語)
①スポーツ観戦、社交ダンス。②苦しい時こそ笑顔、声が大きい。
○山下あり (やまたあり) 先生 (家庭)
①音楽鑑賞、書道八段。②いつでも明るく笑顔
○山口智子 (やまぐちともこ) 先生 (事務)
①ソフトボール、ゴルフ。②体力だけでは自信
他に生物の宮本武久 (みやもとたけひさ) 先生が週に二日間見えます。一日も早く、先生方のパワー全開の御活躍をお祈りする次第です。

4月の主な行事予定

19日 (火) 1年雲仙合宿研修 (~22日)
25日 (月) 1年早朝補習開始
28日 (木) 歓迎遠足
29日 (金) 3年小論文模試

5月の主な行事予定

2日 (月) 理数科課題研究発表会
7日 (土) 土曜講座②
9日 (月) 代休
13日 (金) 中間考査
14日 (土) 公開授業・PTA総会
15日 (日) 3年対外模試
20日 (金) 公務員模試②
30日 (月) 代休
31日 (火) 高総体壮行式

6月の主な行事予定

3日 (金) 高総体総合開会式
高総体 (~6日)
6日 (月) 森岳城清掃
7日 (火) 代休
8日 (水) 高総体報告会
11日 (土) 3年県下一斉模試
2年県下一斉実力試験
1年校内実力テスト
英検
13日 (月) 3年放課後補習開始
18日 (土) 土曜講座③
2年進路講演会
3年対外模試 (~19日)
25日 (土) 土曜講座④
3年進路講演会
公務員模試③
28日 (火) 期末考査 (~7月1日)

三学年だより

お子様の進級おめでとうございます。いよいよ中堅学年として、学校の中核を担っていく年を迎えました。新しいクラスでまだなじんでいない生徒もいるようですが、人は人との出会いや交流の中で、心を成長させていきます。新しい出会いを大切にしたいと思います。

文責・山添教頭

三学年だより

新たな先生方を迎え、五八回生の三年生がスタートしました。北校舎三階と四階から眺める景色に「いよいよ仕上げの一年だ」という思いを強くしています。最初の学年集会で、①ハートを熱く燃やす、②生活 (健康、生活習慣、容儀) が肝心、③学習と部活動の両輪を廻すことを伝えました。
初めての先生やクラスメートにも慣れ、改修工事も完全に終わった恵まれた環境の中で、進路実現に向けて歩き出したところです。十年後、二十年後の将来を描き、それを現実のものにするためには相当の努力を要します。生徒、保護者、教師が互いに協力し合い励まし合って成し遂げられるものだと考えます。正課の授業以外にも、早朝・放課後補習、自学など、多くの時間を生徒と共に過ごすことで、生徒一人ひとりを理解し、適切な進路指導を行っていく所存です。
多くの生徒が卒業と共に家庭を離れ社会に飛び立ちます。この一年が保護者の方にとっても充実した一年であることを願います。
(第二学年主任 酒井俊治)

さて、共同通信社のアンケート「学校教育に要望すること」では「人付き合いなどコミュニケーション能力の育成」、「基礎学力向上など徹底した学習」、「礼儀作法など社会常識やルールの指導」が上位を占めています。昨年の入学以来、生徒一人一人が自信を持ち、胸をはって島高を巣立っていつて欲しいという思いで、五九回生の指導にあたっていました。授業、部活動、総合学習、行事や奉仕活動などを通じて前述のような力を育成していきます。高校時代でしかやれないことも数多くあります。チャレンジ精神を忘れず、同じ志を共有する仲間と共に、前向きに取り組んでいつて欲しいと思います。それぞれの夢の実現のために、我々も精一杯のサポートを行っていきます。
本年度も御協力のほど、よろしく願い致します。
(第一学年主任 相川保彦)